

沖縄県立図書館 通信 4月号

O K I N A W A P R E F E C T U A L L I B R A R Y

利用者のみまさまへ

沖縄県立図書館長 宮城 威

皆さんこんにちは。県立図書館長の宮城威です。今年度も館長として頑張る所存です。
よろしくお願いします。

春は出会いと別れの季節です。採用により前程万里する方や異動で心機一転を図る方等
様々な思いを胸に各職場で活躍される事を祈念いたします。

これまで猛威を振るった新型コロナウイルス感染症も、5月8日から5類感染症に分類され、
医療機関の対応も変わります。去る3月13日から当館でも、マスク着用は個人の判断を基本
とし、窓口で対応する図書館職員はマスク着用等感染防止対策を継続しています。

当館では、県民の皆様の課題解決にご利用いただけるように本や資料の貸出・展示の他、
各種講演やセミナー等を開催しています。Twitter等による情報発信、レファレンス等様々
な取組を活用いただけるよう、皆様の来館をお待ちしています。

当館は、今年12月15日には現在の新館に移転して満5年となります。引き続き、ご愛顧
いただきますよう宜しくお願い申し上げます。



今月のイベント

アメリカ情報コーナープログラム

やさしい本から読み始める 英語多読講座

日程：4/2(日)～

毎月第1日曜(全9回)・2023年12月まで

時間：午後3～4時

場所：沖縄県立図書館 交流ルーム(4F)

対象：中学生レベルの英語力保持者で読解力
を伸ばしたい方

定員：最大15名

辞書を引かずにわかるところをつなげて読み進めるのが多読
英語の本に多く触れることで自然と英語に慣れていきます
各自でおもしろいと思う本をひたすら読む教室です

お申し込みは3階サービスカウンター
もしくは098-894-5858(担当: 富山)

新型コロナウイルスの感染状況により
中止になることがあります
体調不良の方は来館をご遠慮ください



りっかりっかとしょかん2023

4月30日は
図書館記念日

そうだ!
ライブラリアン
司書にきいてみよう!

読み聞かせの
コツを知りたい

4月30日は
図書館記念日

絵本・補助書の
情報を集めたい

シーサーと猫犬の
違いは?

沖縄には
まちの図書館
約50
大学の図書館
10
専門の図書館
約15
学校の図書館
約470

おもしろい本は
ないかな?

...があります

子どもの頃に読んで
館本をもう一度読みたい

沖縄県図書館連動協議会
「本のある風景」寄賞コンクール
受賞作品

4/22
(土)
開催

沖縄県立図書館にて、**オープニングイベント**
を開催します。ご参加お待ちしております!

内容：おはなし会 ほか

「りっかりっかとしょかん」とは?

日本図書館協会が制定した「4月30日・図書館記念日」の趣旨に賛同し、
図書館が「いつでも・どこでも・だれでも」利用できることを広く知って
もらうための、沖縄県図書館協会による取り組みです。

4月の展示

場所	期間	タイトル	内容	主催団体
5F	1/25 ～	沖縄県立博物館・美術館 万国津梁の鐘プロジェクト	県立博物館・美術館が手がける「万国津梁の鐘プロジェクト」の関連図書や、鐘の銘文拓本を展示しています。	沖縄県立図書館
	3/29 ～	『歴代宝案』原本と写本等作成のあゆみ	『歴代宝案』の原本、そして数々の写本の流れを一覧するパネル展示です。	沖縄県立図書館
	3/29 ～	ご先祖さまを敬うカタチ 「トートーメー」	沖縄の位牌（トートーメー）の歴史を紹介します。	沖縄県立図書館
	3/29 ～	沖縄を知るための10冊 「工芸品としての三線」	楽器としてだけではなく、工芸品としての観点から三線を見る10冊を紹介します。	沖縄県立図書館
	3/29 ～	1392～1972 三線略年表	沖縄の「三線」について、14世紀末から本土復帰までの歴史を概観します。	沖縄県立図書館
	3/29 ～5/8	県外に残る琉球王国のあしあと	沖縄県外に残されている琉球王国の足跡を紹介・展示します。	沖縄県立図書館
	3/15 ～5/8	沖縄のエッセイを知るための10冊	ボーダーインクの新城和博氏による選書のほか、新旧いろいろエッセイ本を展示中です。	沖縄県立図書館
4F	3/15 ～4/10	歴史的音源配信サービス紹介	3月に開始した配信サービス「歴史的音源」を紹介します。1900年～1950年ごろの古い音源（約5万点）を図書館で聴くことができます。	沖縄県立図書館
	3/15 ～4/10	新入社員 本で応援 展示	この春、新入社員となった方たちに向けて、ビジネスや新生活で役立つ本を紹介します。	沖縄県立図書館
	3/29 ～4/17	本屋大賞2023 ノミネート作品紹介	本屋大賞2023 ノミネート作品のほか、過去の受賞作等も紹介します。	沖縄県立図書館
	4/12 ～4/24	歴史的音源配信サービス紹介	3月に開始した配信サービス「歴史的音源」を紹介します。1900年～1950年ごろの古い音源（約5万点）を図書館で聴くことができます。	沖縄県立図書館
3F	通 年	沖縄県立博物館・美術館 情報コーナー	沖縄県立博物館・美術館に関する情報発信コーナー	沖縄県立 博物館・美術館
	通 年	新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画・実施計画	目指すべき沖縄の姿を描いた「沖縄21世紀ビジョン」の「新・基本計画」と各施策の具体的な取組を示した「新・実施計画」を紹介します。	沖縄県立図書館
	3/15 ～4/10	健康医療 歯の健康	虫歯や歯周病、噛む力など歯の健康に関する展示を行います。	沖縄県立図書館
	3/29 ～4/10	世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間 「障がい者アート作品展示」	世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間にあわせ、障がい者によるアート作品を展示し、自閉症や発達障害について啓発を行います。	世界自閉症啓発デー 南部圏域実行委員会
	3/29 ～4/17	入園・入学 子育て応援展示	入園、入学の時期に合わせ、子育て世代に向けて準備や新生活で役立つ本を紹介しています。	沖縄県立図書館
	3/29 ～4/24	事典/辞典 サミット	いろいろな分野の「事典」を集めました。「知の拠点」たる図書館の魅力を改めて感じていただけたらと思います。	沖縄県立図書館
	3/29 ～4/25	第15回おきでん「ひかりの風景」 デジタル写真コンテスト受賞作品展	第15回おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテストの受賞作品を展示します。	おきでん デジタル 写真コンテスト事務局
	4/4 ～5/1	県民の約2.5人に1人が加入している 「協会けんぽ」ってなに？	協会けんぽが行っている健康づくりや医療費適正化等の取組を紹介します。	全国健康保険協会 沖縄支部
	4/12 ～5/8	「リメンバリング オキナワ 沖縄島 定点探訪」記念パネル展	写真家・岡本尚文氏と映画監督・當間早志氏が手がけた、かつて／いまの沖縄を定点比較する本『リメンバリング オキナワ』を紹介します。	株式会社 トゥーヴァージンズ
	4/19 ～5/8	年齢別 おすすめ絵本紹介	0歳～小学生までを対象に、年齢別におすすめ絵本を紹介します。	沖縄県立図書館
	4/19 ～5/10	県内プロスポーツチーム応援！ 琉球キングス＆FC琉球	県内のプロスポーツチームを応援しよう！今回は琉球キングス＆FC琉球を紹介します。	沖縄県立図書館
	4/26 ～5/8	みどりの日 展示	5月2日のみどりの日にちなみ、緑化に関連する本を紹介しています。	沖縄県立図書館



『しろくまちゃんのほっとけーき』 こぐま社

わかやま けん／絵 森 比左志，わだ よしおみ／文



しろくまちゃんがホットケーキを作ります。卵を割って、牛乳を入れて…。焼き上がったらかぐまちゃんを呼んで、二人で「おいしいね」。見開きいっぱいに描かれたホットケーキの焼ける場面は、子どもたちに大人気。

資料ID:1005699036

4月23日は「子ども読書の日」！
沖縄県立図書館の職員がおすすめする絵本はこちらです！

『11びきのねこ』 こぐま社



馬場 のぼる／著

11びきののらねこたちは、いつもおなかぺこぺこ。ある日じいさんねこに、湖に大きな魚がいると教えられ出かけていきます。大格闘の末、やっと怪魚を生け捕りにしますが…。あっと驚くどんでん返しが大人気。

資料ID:1006905234

新着図書紹介

県立図書館に新たに入ってきた本の一部をご紹介します。
本 の 場 所 に つ い て 不 明 な 点 が あ れ ば 、 カ ウ ン タ ー 職 員 に お 尋 ね く だ さ い 。

新着本は毎週水曜日に、
新着図書コーナー
(3階展示エリア) で公開中です！



一般図書

メタバース進化論 仮想現実の荒野に芽吹く「解放」と「創造」の新世界	バーチャル美少女ねむ／著
「頑張る」をやめてみる 抱え込まずに心がラクになる方法	根本 裕幸／著
あなたが手術を受ける前に読む本	名古屋市立大学／編
教養としての「金融&ファイナンス」大全	野崎 浩成／著
パフォーマンスを劇的に変える！ 快眠習慣	松本 美栄／著
親子の法則 人生の悩みが消える 「親捨て」のススメ	三凜 さとし／著
ドアはあけたらおさえましょう	ジョン・ブリッジズ／著、 酒井 章文／訳
あの人にイライラするのは、部屋の せい。東大卒「収納コンサルタント」 が開発！心理学的片づけメソッド32	米田 まりな／著
1日1テーマ読むだけで身につく ホームページ集客大全100	芝田 弘美／著
語学の天才まで1億光年	高野 秀行／著
審議官	今野 敏／著
老神介護	劉 慈欣／著、大森 望／ 訳、古市 雅子／訳

子どもの本

ルールびっくり事典 まもれる?まもれない?	こざき ゆう／文、カケヒ ジュン／絵
ネズミなんびきでゾウになる?	トレイシー・ターナー／文、アーロン・ガシ リー／イラスト、クジャタン・ホプスキ ット／数のおはなし、 竹内 薫／訳・監修
カメラにうつらなかった真実 3人の写真家が見た日系人収容所	エリザベス・パートリッジ ／文、ローレン・タマキ／ 絵、松波 佐知子／訳
タローズベーカリー	影山 直美／絵、 さの ももこ／文
ちいさなちいさなヤクのガーティ	ルー・フレイザー／文、 ケイト・ヒンドリー／絵、 三原 泉／訳
おたんじょうび ふ～	たなか しん／作

おきなわの本



沖縄と国際人権法 自己決定権を めぐる議論への一考察	阿部 諒／著
風水空間デザインの教科書	東道 里璃／著
ミゲールの世界の沖縄空手事情	ミゲール・ダルーズ／著
沖縄甲虫図鑑	松村 雅史／編著、楠井 善 久[ほか]／著
「帰ってきたウルトラマン」の 復活	白石 雅彦／著
お魚がいなくなっちゃった！ 世界一サンゴと人にやさしい村 のものがたり	おおしろ あいか／さく・ え、恩納村／企画・監修

図書館職員 おすすめ本



本のタイトル
「仕事が速いのにミスしない人は、何をしているのか？」

飯野謙次 (著/文)発行：文響社
資料ID： 1008254177 ISBN：9784905073741



「ああ…また失敗してしまった…」
「もう、もう、ミスしたくない…」
そんなヘタレな私のおすすめ本を紹介します。

この本の著者飯野謙次氏は「失敗学会」を運
営されており、失敗を共有し同じ過ちを繰り返
さない(繰り返ししょうがない)仕組みづく
りを教えてください。

職場でも、学校でも教えてくれない「失敗か
ら学び次に生かす」ことをこの本は教えてく
れます。

沖縄何でもQ&A

このコーナーでは沖縄県立図書館に寄せられたお問い合わせ（調査・相談、レファレンス）の一部をご紹介します。

A.

始まりは、1972（昭和47）年5月の沖縄の日本復帰に合わせて、山田辰二郎（国鉄門司駅助役、門司駅旅行案内センター）が、沖縄本土復帰祝賀団を旅行商品（北九州～沖縄）として企画・販売したことです。山田さんは、商品開発の過程で沖縄の歴史を知るにつれ、旅行客を一方的に沖縄へ送るだけでなく、沖縄の子供達を夏休みに本土に招く「里親運動」（ホームステイプログラム）を思いついたそうです。里親運動は、最初は門司駅の有志だけの活動でしたが、北九州市内の各駅に広がりました。しかし、この運動が不当労働行為に当たると国鉄労働組合からクレームが入る等、一筋縄では行かなかったようです。この年は、ちょうど1872（明治5）年に新橋～横浜間に鉄道が創設されてから100年目に当たる為、「鉄道百年記念行事」となりました。

1972年7月27日、里子に選ばれた小学生72人を含む合計75名が那覇港を出発しました。里子達は、里親となった北九州市の国鉄職員の家庭に滞在中、動物園（到津遊園）、プロ野球のナイター（西鉄～南海戦・小倉球場）、矢野サーカス（小倉城公園）、門司機関区の蒸気機関車（SL）の工場、プラネタリウム（児童文化科学館）等を見学しました。※子供達の交通費や滞在費は里親負担で、国鉄職員のカンパも集められました。

その後の里子達の作文、また里親達へのお礼の手紙の多くに、SLに感動したことが書かれていました。この事を受け、鉄道の無い沖縄の子供達にSLを見せてあげる為に、山田さん達による里親の会が中心となって「沖縄にSLを贈る会」を結成しました。SLの機種は、沖縄の県花のデイゴから、「D51（デゴイチ）」になりました。車体番号は那覇市にちなみ「784（ナハシ）」を探しましたが、3か月前に新津（新潟県）で解体されていた。また代替案の「78（ナハ）」も見つからず、最終的に廃車予定のD51 222に決まりました。この車体は、SLの多くが民間工場製の中、国鉄南延岡機関区所属の小倉工場で作られ、しかも

Q. 那覇市の与儀公園にデゴイチが来た経緯を知りたい。

No. 139（郷土資料レファレンス事例）

最初に大里機関区（門司機関区の前身）に配属されたものでした。国鉄門司駅の山田さんと、縁の深い車体が偶然選ばれたのは不思議ですね。さらに、デゴイチ（重さ約90トン）を沖縄へ送る際に問題となったのは、鹿児島から沖縄への輸送費約1,000万円でした。国鉄職員だけでなく、本土の新聞等でも多くの人へ募金が呼びかけられ、最終的に1,400万円余りが集まり、輸送の準備が整いました。

一旦解体されたデゴイチは、1973年2月26日に琉球海運の竹園丸に積み込まれ、鹿児島南港から大阪経由で3月1日に那覇港に到着しました。子供達に汽笛を聞かせたいという山田さんの希望から、与儀公園に配管なども含めてデゴイチが復元されました。3月8日午後2時に、山田さんを始めとする国鉄職員や沖縄県知事、那覇市長、招待された小学生約500人、見学の一般市民など約1,000人が集まって譲渡式が行われました。里子だった小学生が扮した那覇駅長と車掌の合図で、デゴイチは黒い煙を吐きながら「ブォーツ」と汽笛を高らかに鳴りました。また、里親代表の国鉄職員5人が、駅弁売りに扮して子供達にミカンをばら撒き、場を盛り上げました。

参考資料：

- ①『門司発沖縄行きD51列車発車』（山田辰二郎／著者 エポック 2002.4）
- ②『門司発沖縄行きD51列車発車』（山田辰二郎／著者 エポック 2008.5）
- ③『オキナワグラフ 1973年5月』（オキナワグラフ社 1973.5）p18-19
- ④『ケービンの跡を歩く』（金城 功／著 ひろぎ社 1997.10）p82,86-87



写真の出典：
参考資料②p78

利用案内

開館時間：9時～20時（火曜・年末年始・特別整理日休館）
休館日：毎週火曜日、年末年始、特別整理期間
※図書館専用の無料駐車場はございません。
お車でお越しの際は、周辺の有料駐車場をご利用ください。



来館される皆様へのお願い

- ・館内でのマスク着用は、政府および沖縄県の方針に準じ、個人の判断が基本となります。
- ・館内では飲食禁止です。飴・ガム・チョコレートなども持ち込みはお断りしています。倒れても、中身がこぼれない容器に入れた飲み物は持ち込みが可能です。
- ・携帯電話やスマートフォンはマナーモードに設定し、通話は4階・5階にある館内電話ボックスをご利用ください。
- ・館内は撮影禁止です。撮影はお控えください。



図書館カレンダー4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■ は休館日です。

HP

スマートフォン

twitter

facebook

